

平成26年度 学校情報化モデル検証事業について

宗像市教育委員会では、平成24年度に4小学校、2中学校を、平成25年度に7小学校、3中学校を「学校情報化モデル研究指定校」に指定して、電子黒板等のICT機器を活用した学校情報化を推進してきました。今年度、新たに「学校情報化モデル研究指定校」を6校指定することで、全小中学校に電子黒板等のICT機器の配備が完了します。

1 情報機器（電子黒板等）導入の目的

- (1) 児童生徒の学力向上
- (2) 教員の教材準備等負担軽減
- (3) 学校教育情報化推進

2 モデル校設置の目的

- (1) 学校情報化モデル校を研究指定校として指定し、情報機器導入の効果（児童生徒の学力向上・教員の教材作成負担軽減・授業効率）を確認する。
- (2) 実施後、成果と課題等を整理し研究発表を行う。
- (3) 電子黒板機能・デジタル教科書・実物投影機の利用実績や小中各学年各教科での利用頻度、及び課題等研究発表結果を検証し、現場に即した効果的な導入計画を検討する資料とする。

3 設置機器等

電子黒板、実物投影機、デジタル教科書

- ※ 電子黒板の設置台数は、通常学級6学級以下の学校は2台以内とする。
- ※ 電子黒板の設置場所は、学校と教育委員会が協議の上、決定する。
- ※ 電子黒板の設置教室にはLAN環境整備を予定。

4 研究指定校の指定について

研究指定校の指定については、昨年度から指定予定の下記6校とし、宗像市教育委員会が決定。

1	赤間小学校	3	自由ヶ丘小学校	5	城山中学校
2	南郷小学校	4	赤間西小学校	6	中央中学校

5 学校情報化モデル検証事業のスケジュールについて

年度	時期	内容
平成26年度	5月	6校を学校情報化モデル研究指定校に指定 情報機器導入
	6月	職員研修（予定）※調整後決定
	7月	未整備の学校のLAN環境整備工事
	8月	職員研修（予定）※調整後決定
	9月	全学校で検証開始
平成28年4月末までに		研究紀要等の冊子及び、夏季研修会での発表による成果と課題の報告